

関係機関の長 殿

高知大学人文社会科学系教育学部門長
遠藤 隆俊 (公印省略)

教員の公募について (依頼)

このたび、本人文社会科学系教育学部門では下記の要領で教員を公募いたします。

つきましては、この旨を関係者に広くお知らせいただきたく、よろしくお取り計らいくださるようお願い申し上げます。

記

1. 職名・人員 講師又は助教 1名
任期5年(再任可。再任後は任期を付さない。)
2. 所属学系 人文社会科学系
部 門 教育学部門
担当学部等 専門職学位課程 教職実践高度化専攻
3. 専門分野 教育方法学
4. 担当授業科目 教職実践高度化専攻：アクティブラーニングの理論と実践、授業におけるICT活用の開発的実践、高知県の教育実践の実態把握と教育方法の開発、社会科学学習指導法の理論と実践、社会科教材研究・開発の理論と実践、社会科教育マネジメントの理論と実践、社会科授業分析・改善演習、教育実践研究Ⅰ・Ⅱ(学校マネジメント)、総合実践研究(学校マネジメント)、教育実践研究Ⅰ・Ⅱ(授業実践)、総合実践研究(授業実践)、学校マネジメント実習Ⅰ・Ⅱ(学部卒用)、学校マネジメント実習Ⅰ・Ⅱ(現職教員用)、授業実践実習Ⅰ・Ⅱ(学部卒用)、授業実践実習Ⅰ・Ⅱ(現職教員用) 等
5. 応募資格 (1) 修士以上
(2) 幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校での正規教員としての勤務経験が1年以上あることが望ましい
(3) 教育方法学の専門的知識を有する者
(4) 社会科、国語科等の教科指導法に関する専門的知識・業績を有する者が望ましい。
(5) 地域貢献に積極的に参画できる者
(6) 全学的な教育プログラムにも参加、または協力する意思のある者
(7) 在職中は、科学研究費助成事業を含む外部資金に代表者として応募することが望ましい
(8) 新任教員研修プログラムを受講すること
6. 応募期限 令和5年 9月 1日(金) (17時必着)
7. 採用予定日 令和6年 1月 1日(月)以降できるだけ早い時期
8. 給与等 給与は、「国立大学法人高知大学年俸制適用職員給与規則」による。
9. 住 所 採用後は、高知市又はその周辺に居住すること。
10. 選考方法 (1) 提出された書類により複数の候補者を選考する。
(2) 選考された複数の候補者について面接を行い、その際に教育能力も審査する。(旅費は自己負担)
11. 提出書類 (1) 履 歴 書 (様式1)
(2) 研究業績
・研究業績調書(様式2)、並びに全ての著書、論文掲載誌またはその抜刷等(コピー可)
・なお、主要業績または論文等(5編以内)に要旨(200字以内)を添付すること。
※個々の業績には研究業績調書で区分された番号を付けること。
(3) これまで(当該年度を除く過去3年間)の教育業績並びに社会貢献に関する業績一覧表(様式自由)
(4) 今後の研究・教育についての計画と抱負(1200字以内)
(5) 科研費等の外部資金獲得履歴(研究種目、課題名、研究期間、代表・分担の区別等を明記のこと)(様式自由)
(6) その他、必要と認める書類等の提出を後ほど求めることがある。
※ 提出書類の(1)及び(2)の様式1・2は、本学のホームページからダウンロードすること。
http://www.kochi-u.ac.jp/outline/other/saiyou/kyoin_bosyu.html
※ 審査終了後に(2)は研究業績調書を除き返却するので、応募書類返送用封筒(返送先明記)を必ず同封すること。

12. 提出先 〒780-8520 高知市曙町二丁目 5 番 1 号 高知大学人文社会科学系教育学部門長 宛
なお、提出書類は「書留」とし、封筒に「教員応募（教育方法学）関係書類在中」と朱書きのこと。
13. その他 高知大学では、男女共同参画推進室 (<http://www.kochi-u.ac.jp/sankaku/>) を設置して女性研究者支援を推進しており、教員公募においても女性研究者の積極的な応募を歓迎します。
- ※ 照会先 ご不明な点の問合せ先: 教職実践高度化専攻 野村幸代 教授 (E-mail : sachiyonomura7@kochi-u.ac.jp)
給与等に関すること : 人事課人事管理係 (e-mail : kj07@kochi-u.ac.jp)